

# 2019年 関東倶楽部対抗東京会場予選競技 組み合わせ及びスタート時間表

(参加者 14倶楽部・112名)

期日：5月24日(金)

場所：相武カントリー倶楽部

(18ホール・ストロークプレー)

(一社)関東ゴルフ連盟

1番よりスタート

## Aクラス

組	時間	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部
1	8:00	永井 英輔	東京国際	宮澤 泰三	東京よみうり	北原 恵勝	GMG八王子	金谷 実	多摩
2	8:09	田辺 規充	小金井	清水 正一	青梅	安藤 謙治	八王子	内藤 正幸	桜ヶ丘
3	8:18	露木 政夫	赤羽	田村 昌三	府中	馬場 康次	武蔵野	大橋 吉一	立川国際
4	8:27	市川 正浩	東京五日市	平 智	相武	村野 浩太郎	東京国際	中嶋 哲雄	GMG八王子
5	8:36	倉田 泰輝	小金井	衣笠 洋司	八王子	山村 宏二	赤羽	高橋 克己	武蔵野
6	8:45	栗原 憲一	東京五日市	箕輪 進	東京よみうり	原田 光則	多摩	呉屋 朝幸	青梅
7	8:54	谷 真	桜ヶ丘	水上 富登	府中	平山 康則	立川国際	小山 洋二郎	相武
8	9:03	指田 博	多摩	鈴木 将範	八王子	矢部 嘉一	東京国際	小林 正剛	府中
9	9:12	飯島 敬一郎	東京よみうり	白仁田 和美	東京五日市	植田 元	小金井	林 亨	桜ヶ丘
10	9:21	渡辺 能邦	武蔵野	井筒 政通	相武	田中 秀高	GMG八王子	田中 康文	青梅
11	9:30	野中 征夫	赤羽	江本 浩	立川国際	金子 富夫	東京国際	北村 信三	小金井
12	9:39	戸高 明人	青梅	田野倉 明正	東京五日市	松本 順二	東京よみうり	高橋 純一	赤羽
13	9:48	山宮 邦夫	府中	原 芳彦	相武	木下 幸広	GMG八王子	五味 俊彦	八王子
14	9:57	荻島 富雄	武蔵野	比留間 武治	多摩	辰巳 賢一	桜ヶ丘	本多 栄一	立川国際

10番よりスタート

## Bクラス

組	時間	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部
15	8:00	竹内 規晃	東京国際	榊田 剛	青梅	橋本 貴文	武蔵野	小笠原 信	東京よみうり
16	8:09	佐藤 雅彦	八王子	中村 潤	立川国際	豊島 秀之	GMG八王子	鷺野 憲治	桜ヶ丘
17	8:18	新野 貴裕	東京五日市	元木 努	多摩	中野 秀樹	赤羽	佐宗 正幸	相武
18	8:27	牧野 純也	府中	丹羽 基広	小金井	黒田 隆雅	東京国際	猿山 隆二	八王子
19	8:36	高橋 宏明	東京五日市	野村 幸晴	東京よみうり	隅田 城	桜ヶ丘	勝沢 広行	相武
20	8:45	工藤 秀顕	GMG八王子	栗原 聖男	赤羽	山崎 祐介	多摩	田中 泰弘	府中
21	8:54	澤越 博幸	武蔵野	中村 康彦	小金井	中嶋 規夫	青梅	太田 卓男	立川国際
22	9:03	寺澤 敬雄	桜ヶ丘	饒田 剛央	東京国際	近藤 忠彦	東京よみうり	上田 晃	赤羽
23	9:12	請川 毅	GMG八王子	西川 幸一郎	府中	岡田 成寛	多摩	内田 圭信	武蔵野
24	9:21	田邊 一郎	小金井	柳 秀熙	立川国際	酒井 透	青梅	小池 雅司	東京五日市
25	9:30	坂本 健造	八王子	鈴木 善則	相武	白井 洋之	東京国際	星野 元守	赤羽
26	9:39	志村 堅二	東京よみうり	菅本 良治	府中	斉野 恵康	GMG八王子	新屋敷 剛	武蔵野
27	9:48	森谷 慎二	多摩	伊藤 泰介	立川国際	寺田 正秀	小金井	久富 正太郎	東京五日市
28	9:57	村松 吉則	青梅	坂本 竜人	相武	横田 繁夫	八王子	玉川 泰三	桜ヶ丘

競技委員長 岩田淳子

# 2019年 関東倶楽部対抗東京会場予選競技

開催日:5月24日(金)

開催コース:相武カントリー倶楽部

本競技は日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則とこのローカルルールと競技の条件を適用する。

本書に記載の無い事項や追加変更がある場合は競技規定やプレーヤーへの通知文書、または競技会場での掲示物に掲載されるので必ず参照すること。

ゴルフ規則によって別に定められている場合や本書に罰が記載されている場合を除き、このローカルルールと競技の条件の違反の罰は、「**一般の罰(2罰打)**」となる。

## ローカルルール

### 1. アウトオブバウンズ(規則 18.2)

(a) アウトオブバウンズは白杭のコース側を地表レベルで結んだ線によって定められる。

(b) 1番と9番ホール、4番と5番ホールおよび7番と16番ホールの間の白杭を結んだ線を越えて止まった球は、他のホールではインバウンズとなるコースの別の部分に止まったとしてもアウトオブバウンズである。

### 2. 異常なコース状態(動かさない障害物を含む)(規則 16)

(a) 修理地

青杭を立て、白線で囲まれた区域。

(b) 動かさない障害物

(1) 排水溝

(2) 複数の動かさない障害物が接している場合、それらはひとつの動かさない障害物として扱われる。

(3) 動かさない障害物と白線でつながれている区域は、その動かさない障害物の一部として扱われる。

(4) 黄黒の縞杭

(5) 距離標示用の人工のヤーデージマーク(距離標示用の杭は除く)

(6) 9番ホールフェアウェイ左側、9番ホールグリーン左奥、17番ホールグリーン左側および18番ホールグリーン奥にある保護フェンスに球が近接しているためにスタンスや意図するスイングの区域の妨げになる場合、プレーヤーは次のことができる:

・規則 16.1 に基づき罰なしの救済を受ける。または。

・追加の選択肢として、元の球か別の球をドロップゾーンにドロップすることによって罰なしの救済を受ける。  
このドロップゾーンは規則 14.3 に基づく救済エリアである。

### 3. プレー禁止区域

電磁誘導カート用の2本のレールは全幅をもってプレー禁止区域であり、異常なコース状態として扱われる。規則 16.1f に基づき、そのプレー禁止区域による障害からの罰なしの救済を受けなければならない。

### 4. 保護フェンス

保護フェンスに球が近接しているためにスタンスや、意図するスイングの区域の妨げになる場合、規則 16.1 により処置するときは、その障害物の中や下や上を通さずに救済のニヤレストポイントを決めなければならない。

### 5. クラブと球の規格

(a) ストロークを行うために使うドライバーは R&A が発行する最新の適合ドライバーヘッドリストに掲載されているクラブヘッド(モデルとロフトで識別される)を持つものでなければならない。

(b) ストロークを行うときに使用する球は R&A が発行する最新の適合球リストに掲載されていなければならない。

このローカルルールの違反に対する罰:失格

### 6. ゴルフシューズ

ラウンド中、プレーヤーは下記の特徴を持つシューズを履いてはならない:

伝統的なスパイクすなわち、地面を深く貫くようにデザインされた1つあるいは複数の鋲を有するスパイク(メタル製、セラミック製、プラスチック製、その他の材質かは問わない)。

このローカルルールの違反に対する罰:規則 4.3 参照

### 7. プレーの中断と再開(規則 5.7)

(a) 即時中断(落雷等、切迫した危険がある場合)

委員会がプレーの即時中断を宣言した場合、すべてのプレーヤーは直ちにプレーを止めなければならない。委員会がプレーを再開するまでは別のストロークを行ってはならない。

このローカルルールの違反に対する罰:失格

即時中断中は、委員会がオープンと宣言するまで、すべての練習施設はクローズとなる。クローズとなった練習施設で練習しているプレーヤーは練習を止めるように要請される。その要請に従わなかった場合、失格とすることがある。

(b) 通常の中断(日没やコースがプレー不能)

規則 5.7b,c,d に従って処置すること。

(c) プレーの中断と再開の合図

即時中断 : 1 回の長いサイレン

通常の中断 : 3 回の短いサイレン

プレーの再開 : 2 回の短いサイレン

と同時に、本部より競技委員を通じてプレーヤーに連絡する。

8. 練習

ホールとホールの間、プレーヤーは次のことをしてはならない。

終了したばかりのグリーンやその近くで練習ストロークを行う。または、終了したばかりのグリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってグリーン面をテストする。

9. キャディー

プレーヤーはラウンド中に委員会によって指定された者以外をキャディーとして使ってはならない。

このローカルルールの違反に対する罰:違反があった各ホールに対して一般の罰を受ける。違反がホールとホールの間で起きたり、ホールとホールの間まで続く場合、プレーヤーは次のホールで一般の罰を受ける。

**競技の条件**

1. 参加資格

プレーヤーは「競技規定」で定められる参加資格を満たしていなければならない。

2. スコアカードの提出

スコアリングエリア方式を採用する(プレーヤーの両足がエリアから出た時点をもって提出されたものとみなす)。

3. 競技終了時点

競技委員長が成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。

**注意事項**

1. ローカルルール 6 項において規制されるシューズ以外でもグリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とすることがある。

2. プレーヤーにエチケット違反、または非行があった場合には「行動規範」に基づいて制裁を受けることがある。また重大な非行があった場合には規則 1.2a および 20.2 に基づいて失格とする場合がある。

3. J アラート(全国瞬時警戒システム)や緊急速報メール等により緊急情報が伝えられた場合はプレーの即時中断とします(ローカルルール 7 項参照)。落ち着いて直ちに避難してください。

4. 打放し練習場においては備付けの球を使用し、スタート前の練習は 1 倶楽部 160 球を限度とする。

5. アプローチ・バンカー練習場は、使用禁止とする。

競技委員長 岩田淳子

距離表

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	OUT	
AｸﾗｽYards	362	135	367	146	529	487	476	165	331	2998	
BｸﾗｽYards	362	135	378	170	544	504	492	165	342	3092	
Par	4	3	4	3	5	5	5	3	4	36	
	10	11	12	13	14	15	16	17	18	IN	TOTAL
	387	163	540	326	375	378	473	147	413	3202	6200
	387	181	551	342	375	418	503	147	429	3333	6425
	4	3	5	4	4	4	5	3	4	36	72